

一般質問事項一覧

12月2日（月）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 （第1日） ／2日（月）	野村（無党派）	一問一答方式	<p>1 2024年問題について</p> <p>○ 2024年問題で、旅客自動車運送事業・物流業においては、労働時間の厳格化や中型・大型トラックの速度制限緩和などにより、市民生活にさまざまな影響を及ぼしているのではないか。その影響をどのように把握して、市としてどのような支援が必要と考えるか。</p> <p>○ 国に求めることは何か。</p>
			<p>2 公共施設等の使用料等見直しについて</p> <p>市は、著しい社会情勢の変化や厳しい財政状況の中にあっても、市民福祉のため、市政運営の効率化を図るとともに、時代に即した良質な公共サービスを提供する必要があるとされている。</p> <p>そのような中、公共施設等の使用料等を最終的には、他市の類似施設の料金、機能、規模等を比較し、決定するものとするとして、使用料等の見直しを検討している。その内容は、体育施設・会議室・展示施設・入浴施設などの利用料や入浴料の料金引き上げである。</p> <p>そこで、以下の3点について伺う。</p> <p>○ 物価高で疲弊している市民への影響は。</p> <p>○ 利用を控えることにならないか。</p> <p>○ 利用料等の引き上げで、市の財政や温浴施設の経営が改善されるのか。</p>

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第1日) / 2日(月)	岸本(大野市民の会)	一括質問・答弁方式	<p>1 除排雪について</p> <p>○ 令和6年度大野市一般会計補正予算(第4号)案の款8土木費に除雪経費委託料3億円の補正予算が計上されているが、市内除雪事業者等が抱えている人的問題、安定した除雪業務収入、除雪機械の更新などの問題が解決されるのか伺う。</p> <p>○ 生活道路や通学路などの歩道除雪は高齢者、子どもが市民生活を営む上で非常に大切なことである。市民生活への利便性向上と安全性確保はどのように変わっていくのか伺う。</p> <p>○ 除排雪対策は行政だけではなく、近隣住民同士の支え合いが不可欠だが、高齢化や若者世代が日常は働きに出ているなどの理由により、思うような協力を得ることは難しいと感じる。そのような問題の解決について、本市としてどのように考えているのか伺う。</p> <p>2 産業の活性化について</p> <p>富田産業団地に企業の増設が決まり、残り2区画となったことは大変喜ばしく、地域経済部の日ごろの努力の賜物と思う。</p> <p>企業誘致や市内企業の育成・支援による働く場所の確保は、喫緊の課題であり、人口減少対策としても非常に効果的な施策であると考えている。</p> <p>内閣府地方創生推進事務局による15歳から29歳の若者を対象とした令和4年度の調査「若年層の東京圏、地方への移動に関する意識調査」によると、地方圏から東京圏への転居の理由として、「希望する仕事・職場、学びたいこと・学校があったため」という回答が51.8%と突出している。</p> <p>また、地元から県外に転出する方の声として、「地元に残りたいが働きたい場所がない」という雇用のミスマッチはよく聞く話で、ハローワークでもその解消に向けて努力をしているという話も聞いている。</p> <p>このような観点から、次の3点について伺う。</p> <p>○ 多様な職場を創出する観点からも、若者世代に注目されている企業誘致、産業の創出について、本市はどのような施策を行っているのか。</p>

令和6年12月 第441回大野市議会定例会

一般質問 (第1日) ／ 2日 (月)	岸 本 (大野市民の会)	一括質問・答弁方式	<ul style="list-style-type: none">○ 富田産業団地以外の団地、また、空き工場や空きオフィス等への誘致の状況は、どうなっているのか。○ 本市が令和元年に実施した「中高生アンケート」集計結果は、今後の産業活性化の課題解決に有効な手段やアドバイスと考えるが、本市としてどのように捉えているのか。また、施策検討について考えているのか。
---------------------------------	--------------------	-----------	---

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第1日) / 2日 (月)	林(市政会)	一括質問・答弁方式	<p>1 令和7年度予算編成方針とウェルビーイング向上</p> <p>令和7年度は第六次大野市総合計画前期基本計画の最終年度で、旧和泉村と合併して20年を迎える大事な年である。そこで、次の点を質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度予算編成を進めるに当たり、職員に指示した重点事項について分かりやすく説明を。 ○ 前期基本計画と整合を図り取り組んでいるデジタル田園都市国家構想第2期大野市総合戦略、大野市過疎地域持続的発展計画も最終年度を迎えるが、各計画の目標達成見込みは。また、後期基本計画に位置付けるためのアンケート調査を行ったウェルビーイング(幸せな状態)の現状分析は。 <p>2 官民協働による地域づくりと人材の生かし方</p> <p>市長は、令和3年度に行った機構改革の中で地域づくり部を設置して公民館の所管を教育委員会から市長部局へ変更した。</p> <p>若い世代が減り、高齢者の割合が増加している人口構造のバランスが悪化している状況において、公民館単位を基本として九つある全地区で地域住民による運営組織の構築と、その組織による地域交流センター(公民館建物)の運営を目指していることから次の点を質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市長が描く地域運営組織と行政職員が協働する本市の姿とは。 <p>地域運営組織が構築され、主体的に地域活動を展開するためには官民協働の仕組みづくりとともに、地域における担い手確保が求められる。そこで、行政組織体制や業務の「棚卸し」による抜本的な改善に向けて次の点を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市が設置している法令・条例に基づく審議会や要綱設置の委員会数と、委員数に占める区長など地域住民の人数は。 ○ 令和6年度上半期における部局別の職員一人当たりの時間外労働時間は。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／2日（月）	笹山（大野市民の会）	一括質問・答弁方式	<p>1 市内のイベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、市内への観光客の入り込み状況はどうか。 ○ コロナ禍の収束後、市内で開催されるイベントの数はどのように変化しているか。 ○ 北陸新幹線の開業後、市外イベントとの連携はどのように進展しているか。 ○ 特に春・秋の季節にはイベントが多く開催され、その期間に集中する傾向があるが、市としてはその現象をどのように捉えているか。
			<p>2 本市が目指す地域づくりの方向性について</p> <p>第六次大野市総合計画に基づき、人口減少適応策として、助け合い支え合いの地域づくりを進める方針が示されている。これを踏まえ、今後の市の方針について、以下のとおり質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民館設置条例に基づき、市内に九つの公民館を設置し、全て直営で運営しているが、現在の運営状況について伺う。 ○ 現在の公民館運営における課題や改善すべき点はあるか。 ○ 今後、どのようなビジョンを描き、どのような運営の方向性を目指していくのか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／2日（月）	帰山（大野市民の会）	一括質問・答弁方式	<p>1 中部縦貫自動車道並びに国道158号について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 先日、中部縦貫自動車道の新子馬巣谷橋の工事で課題が発生し、開通時期が見直しとなった。今後、調査を行い改めて開通時期を示すとしているが、調査の進捗（しんちやく）状況をお聞きしたい。 ○ 開通時期の予定は。 ○ 中部縦貫自動車道「大野油坂道路」の九頭竜IC～油坂出入口（仮称）区間は山間地であり不感地帯となると思われるが、その解消に向けどのように取り組んでいるのか。 ○ 国道158号境寺・計石バイパスの進捗状況は。
			<p>2 もうかる農業について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢化が今後ますます進んでいく中、農業の担い手をどのように確保するのか。 ○ 特産のサトイモは手間がかかり多くの労働力を必要とするため、作付面積が減少していると思うが、サトイモやネギなどの本市の特産作物を今後も生産し続けるための取り組みは、どのように行っているのか。 ○ 小規模農家も高齢化が進み、農業を廃業し、農家が減少することで優良な農地が守られなくなることが心配される。小規模農家を守る必要があると思うが、その対策はどのように行っているのか。

一般質問事項一覧

12月3日（火）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／3日（火）	木戸屋（もえぎ会）	一括質問・答弁方式	<p>1 人口減少対策について</p> <p>市長は市議会の場で、本市において最大の課題は人口減少である、と述べている。東京都以外は、全国どこの自治体でも人口減少に悩み、行政の中心課題としてさまざまな施策を講じているのは周知のごとくである。第2期大野市総合戦略は、第六次大野市総合計画を最上位計画とし、人口減少に特化して令和3年2月に策定され、その方針に従って施策を実施している。</p> <p>しかし、残念ながら人口減少スピードの減速につなげていない。先日発刊された「広報おおの11月号」の「市民のうごき」欄に記載された人口2万9,946人、出生数4人の記事について、衝撃を受けたという市民からの声が幾つも届いた。</p> <p>人口減少対策は非常に困難な問題ではあるが、全国的にはよく似た状況の中で有効な施策を打ち出し、本市よりも成果を上げている先進事例もある。</p> <p>そこで、次の点について質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少対策について、市長はどのようなビジョンを持ち、それに向けてどのような組織編成をし、どのような指示を出しているのか。 ○ 成婚数を上げるための施策、子どもを産みやすい支援策にはどのようなものがあるのか。 ○ 移住定住の近年の実績はどうか。成果や課題は何か。
			<p>2 休日の部活動の地域移行について</p> <p>本市では休日の部活動の地域移行については、県内他市町の中でも先行して実施されている。その背景には、スポーツや文化活動を通して子どもを育てようとする熱意のある市民団体の協力があるからこそ、実現していることだと言える。</p> <p>国の補助支援が多少あるとはいえ、現時点では各市民団体の多大なるボランティア活動を受けながら、財政的にも時間的にも厳しい運営がされている。また、保護者の財政負担も多くなってきている。</p> <p>学校教育の一環として行ってきた部活動の場合、学校施設の使用、備品の使用、指導者への手当て、生徒や指導者の傷病時の対応など、多くの優遇措置があった。その分、学校教職員への過度な負担がかかり、社会的な大きな問題となっている。</p> <p>部活動の地域移行について、国の制度や財政措置が追い付いていないため、実施していく中で多くの課題が見え始めてきた。国の対応を待つだけでなく、本市の施策としてできる措置を迅速に効率よく実施していくことが必要であると考えます。</p> <p>そこで、次の点について質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動の地域移行の受け入れ団体との話し合いは、どのように行っているのか。その中で、指導者等が訴えている主な課題は、どのようなものか。 ○ それらの課題について、令和7年度に向け、どのような改善をしていくのか。

<p>一般質問 (第2日) ／ 3日 (火)</p>	<p>木戸屋 (もえぎ会)</p>	<p>一括質問・ 答弁方式</p>	<p>3 大野市特定優良賃貸住宅について</p> <p>平成12年4月1日から施行された「大野市特定優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例」には、中堅所得者層の居住のために市が管理する特定優良賃貸住宅について、大野市中挾特定公共賃貸住宅、大野市東二番町家住宅、大野市西二番町家住宅の3カ所の設置が示されている。</p> <p>そこで、次の点について質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各特定優良賃貸住宅の現在の入居状況、令和3～5年度の各年度の決算での歳入歳出はどのようになっているのか。 ○ 東二番町家住宅、西二番町家住宅について、今後の運営や所有者との賃貸借契約についてはどのようにしていくのか。
--	-----------------------	-----------------------	---

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／3日（火）	廣瀬（市政会）	一括質問・答弁方式	<p>1 結ステーション駐車場の有料化について</p> <p>いよいよ令和7年4月から、結ステーション駐車場の有料化がスタートする。そこで、以下の2点について質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 駐車場の料金設定や運用方法はどうか。 ○ 市長の提案理由説明の中で、結ステーション駐車場の有料化の前に、1月25日におおの天空パークOSORAがオープンすると発表された。OSORAの利用者の駐車場はどうか。
			<p>2 ライドシェアの本格運行に向けて</p> <p>本市のホームページに、ライドシェアの実証実験が11月15日から始まるという記事が掲載された。この件について、以下の3点について質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の状況はどうか。 ○ 利用方法は、どうするのか。 ○ 本年の6月議会での説明によると、令和7年3月までは実証事業とし、その間の利用者が多ければ、そのまま本格運行という形になるという説明だった。市としては、本格運行となるように、どのような手立てを行うのか。

令和6年12月 第441回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) ／3日 (火)	山崎 (清風会)	一括質問・答弁方式	<p>1 小学校のグラウンド芝生化について</p> <p>○ 有終南小学校のグラウンドが芝生化されたことを、行政としてどのように評価(分析・課題)しているのか伺う。</p> <p>○ 今後、他の小学校でのグラウンド芝生化への要請には、どのような対応をするのか伺う。 また現在、そのような要請活動があったのかも併せて伺う。</p> <p>2 補助制度・支援制度について</p> <p>○ 市長は、これまでに財政状況が厳しいとの発言をされた。隣の勝山市においては、本市よりも予算規模が少なく、また財政状況も本市同様であると伺っている。 そのような中、勝山市では子育て支援制度を中心に、さまざまな補助制度や支援制度を行っている。 本市においても、勝山市のように大胆かつ市民の声に応える支援制度とする考えはあるのか伺う。</p>

令和6年12月 第441回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／3日（火）	堀田（清風会）	一括質問・答弁方式	<p>1 令和7年度当初予算について</p> <p>石山市長は、令和6年度当初予算（3月議会）では、中部縦貫自動車道の整備や北陸新幹線金沢・敦賀間の開業を見据え、子どもや若者を地域全体で支えるまちづくり、各分野における人づくりと人材確保、市民の安全・安心・快適な暮らしの確保、カーボンニュートラルの達成に向けた取り組み、行財政運営の最適化の推進を重点施策として展開する」と述べた。</p> <p>本定例会（12月議会）初日の提案理由説明の中で、「令和7年度は、第六次大野市総合計画前期基本計画の最終年度となることから、これまでの取り組んできた施策の総仕上げを行う年度です」と述べた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和6年度当初予算の重点項目事業などの執行状況を伺う。 ○ 令和7年度当初予算編成を迎え、令和6年度予算執行状況の評価なども踏まえ、具体的にどのような事に重点を置いて臨むのか伺う。
		一括質問・答弁方式	<p>2 地方創生について</p> <p>石破総理大臣は来年度予算案で地方創生の交付金を当初予算ベース1,000億円から倍増を目指すとともに、新たな経済対策で農林水産業や観光業の付加価値を高める取り組みや買い物や交通手段に制約がある高齢者らへの支援、デジタル新技術の活用、災害時に設置する避難所の環境改善や全国で相次ぐ盗難事件を受けた防犯対策強化にも使えるようにする方針を示した。</p> <p>経済界や自治体関係者などをつくる地方創生有識者会議を29日に初開催され、そのメンバー15人に石山市長が選ばれたと聞いている。</p> <p>有識者会議では、地方創生に関する意見が聴取され、年末までに総理を本部長、全ての国務大臣が本部員として参画する「新しい地方経済・生活環境創生本部」において、地方創生の基本的な考え方をまとめるとのことだが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本市における「人口ビジョン」と「総合戦略」の特徴は何か改めて伺う。 ○ これまで本市としてどのような地方創生の交付金が交付されているのか伺う。 ○ 本市の地方創生に向けた石山市長の意気込みがあれば伺う。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／3日（火）	堀田（清風会）	一括質問・答弁方式	<p>3 道の駅「越前おおの荒島の郷」について</p> <p>道の駅「越前おおの荒島の郷」は、2021年4月のオープン以来、地元の名産品や観光資源を生かして、多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化、住民サービスの向上などに貢献する拠点施設です。</p> <p>オープンから3年が経過し、北陸新幹線が開業し、中部縦貫自動車道の開業を控える中、これからますます磨き上げていかなければならないと考える。</p> <p>○ 農林産物直売所やフードコート、そしてモンベルなどへの来場者数や売上高を伺う。</p> <p>道の駅「越前おおの荒島の郷」では、農林産物直売所も整備され、全国的にも本市のブランドとして認知されている上庄のサトイモをはじめ、特産作物等を市内外に広く販売することができ、農業収益の向上が図られ地域農業の活性化につながっている。</p> <p>○ 生産者・製造者と消費者を結ぶ、道の駅「産直の会」の近況を伺う。</p> <p>道の駅「越前おおの荒島の郷」の観光案内所について、福井県の東の玄関口にふさわしい案内所として充実させていかなければならないと考える。</p> <p>○ 外国人の方の来場者数（国別）はどれくらいで、どのような対応をされているのか伺う。</p> <p>○ 市内を回遊することについて、どのような状況なのか伺う。</p> <p>○ 旧蕨生小学校校庭のホテル建設、南六呂師地区での星空や来年7月のキャンプ施設開業に向けて開発中の六呂師高原など、本市の魅力ある地域資源と道の駅「越前おおの荒島の郷」との連携を伺う。</p> <p>○ 道の駅「越前おおの荒島の郷」の施設の利活用についての考えを伺う。</p>
			<p>4 上下水道事業について</p> <p>1 汚水処理施設最適化計画について</p> <p>○ 12月議会で農業集落排水計測器設置事業が計上されているが、今後の汚水処理施設最適化に向けてのスケジュールを伺う。</p> <p>2 上水道事業について</p> <p>○ 本市として、PFOS・PFOAについて、考え方を伺う。</p>

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／3日（火）	梅林（もえぎ会）	一括質問・答弁方式	<p>1 議案第80号令和6年度大野市一般会計補正予算（第4号）案について</p> <p>○ 議案第80号の款8 土木費、項3 河川費、目4 水資源対策費、補正額103万4,000円は、越前おおの水のがっこう管理運営経費の工事請負費として、全額を一般財源で賄うとして計上されている。この詳細について尋ねる。</p>
			<p>2 本市における健全な水循環について</p> <p>○ 国は1年前倒して水循環基本計画の見直しを閣議決定した。この基本計画見直しにより、大野市水循環基本計画はどのようになるのか。</p> <p>○ 大野市地下水保全条例改正の進捗（しんちよく）状況と、改正する主な内容は何か。</p>
			<p>3 ごみの分別マイスターについて</p> <p>○ ごみの分別マイスターは来年度も継続するのか。継続する場合はどのように取り組むのか。</p>
			<p>4 放課後子ども教室、放課後児童クラブについて</p> <p>○ 放課後の子どもの居場所としての、放課後子ども教室、放課後児童クラブの課題と今後の取り組みについて尋ねる。</p>